

高津区市民提案型協働事業評価結果及び対応方針表

団体名	NPO法人コスモス
事業名	高齢者の地域サロンをつくろう！～生きがい創出と情報交換の拠点
所管課	高津区役所地域みまもり支援センター地域支援担当
事業概要	「積極的に交流し、情報交換を図り、自身の特技を生かして活動する」といった「自らの意思を持って主体的に動く高齢者」のための地域拠点を、法人が運営するコミュニティカフェを活用してつくる。

項目別評価

評価項目	妥当	要改善	評価項目に対する主な意見
事業内容の妥当性	妥当	4人	
	要改善	0人	
事業の目標設定と達成度	妥当	4人	・3年目に期待したい。
	要改善	0人	
事業の効率性と費用対効果	妥当	4人	
	要改善	0人	
協働のプロセス	妥当	4人	・3年目に期待したい。 ・中間評価では、団体がぎこちない感じの評価をしていたが、最終的には協働の要点をつかみ、担当課とチームワークを発揮したと評する。
	要改善	0人	
協働による成果	妥当	4人	・団体の強み、担当課の強み、逆に団体の弱み、担当課の弱み、それぞれを補完しあった形で協働が進み、成果を出したと評する。
	要改善	0人	
中長期的な事業の展望	妥当	2人	・今期の成果、当事者のニーズを踏まえて、無理をせずの一つ一つ結果を出して、成果の「見える化」「伝える化」により、地域内の評価を高めてほしい。
	要改善	2人	・展望がはっきり見えない。 ・カフェコデでの活動をより広げるためには今これない地域での開催を検討する(出前プログラム)。 ・一日のサロンは参加者の意見を聞いて半日とする。

総合評価及び所管課の対応方針

総合評価	<p>(平成27年度実施事業について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案団体と区役所が協働することにより、単独では成し得なかったような成果を生み出した。(今後について) ・本事業は、NPO法人コスモスが既に持っている資源(コミュニティカフェ)を前提として成立している部分が多い。区として、このような地域の拠点を増やしていくことを検討しているのであれば、同様の条件を持たない団体が地域の拠点を担う場合の経費を含めた運営手法について研究をして欲しい。 ・地域包括ケアシステムの構築に向けて、協働事業終了後における、高齢者の地域拠点の他地域への広がりや高齢者の支援のあり方の全体像などについても検討してほしい。
所管課の対応方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の介護保険法の一般介護予防事業において、住民運営による「事業(活動)」の実施に対し、一定期間、資金面を支援する、地域介護予防活動支援事業補助金という制度があります。対象については一定の条件はありますが、区においても本制度の広報に努め、住民運営による地域拠点の充実を図っていきます。 ・本事業のような拠点を地域に広げていけるよう、サロンへの見学者の受け入れ、立ち上げや実施等の知識、経験の情報提供を行っています。 ・今後も比較的健康な高齢者の自助の支援として、ふらっとサロンを始めとする高齢者サロンの情報収集と高齢者に向けた情報発信を図り、交流の場への参加を促進していきます。その上で、自助・互助・共助・公助を踏まえた、高津区の高齢者の支援のあり方について、検討を深めてまいります。